

パート4 大人のための「社会科見学」 ～自分の“まち”のこともっと知る!!～

▼いつ 12月13日（火）
午前9時30分～午後4時30分（予定）

▼集合時刻 午前9時20分

▼集合・解散場所 中央公民館

▼移動手段 マイクロバス

▼定員 25人（最少催行人員10人）

※定員になり次第締め切らせていただきます。

▼募集・締切 12月6日（火）まで申込受付

▼参加料 500円（給食代、諸経費 ※当日集金）

▼内容（見学場所）

①県立荒砥高等学校 ②ひがしね保育園

③文化交流センター あゆ一む

④白鷹浄化管理センター ⑤日本G T(株)山形工場

※昼食は、ひがしね保育園で給食の試食を行います。

■申込・問い合わせ 白鷹町教育委員会生涯学習係 (☎85-6147、ファックス85-2183)

パート5 特別プログラム

小室 等 トークライブ【復興】

東日本大震災からもうすぐ1年。

音楽活動50周年を迎えた小室 等さんが【復興】をテーマに語り歌うプログラムです。

▼いつ 平成24年1月21日（土）

午後4時開演（午後3時30分開場）

▼どこで 文化交流センター「あゆ一む」

チケット 2,500円（当日2,800円）

※チケット代の一部は、義援金とさせていただきます。

▼定員 100人

▼チケット取り扱い 教育委員会、中央公民館、各地区公民館、あゆ一む

※詳細は広報しらたか12月号でお知らせします。

第43回読書感想文コンクール入賞者

◆童門冬二賞

○齋野 綺更（荒砥小4年）
元気になるために

◆生涯教育推進本部長賞

○小林 世奈（荒砥小5年）
「犬たちをおくる日」を読んで

◆教育長賞

○鈴木 愛華（東根小2年）
「ぼくとかあさん」を読んで

○岡部 愛（西中3年）
「竜の木の約束」を読んで

○衣袋 梨花（荒砥高2年）
「希望僕が被災地で考えたこと」を読んで

○皆川 清彦（一般）
「高木仁三郎・黄泉からの叱責」

◆図書館長賞

○黒田 佳那（蚕桑小1年）
じぶんでそだてたやさしいおいしいね

○羽角 有生（鮎貝小4年）
「牛乳はモト毒？」を読んで

○丸川 岬太（蚕桑小6年）
村人の命を救った稲むらの火

○清野 喜貴（東中1年）
12番目の天使

入選

●小学生の部

大木 飛河（荒砥小1年）

竹田 滯（鷹山小1年）

上村 栞風（鮎貝小2年）

紺野 倅聖（荒砥小2年）

後藤 美桜（荒砥小3年）

菅原 和泉（東根小5年）

馬場 桃花（蚕桑小5年）

紺野 瑞姫（鮎貝小6年）

守谷愛咲花（荒砥小6年）

●中学生の部

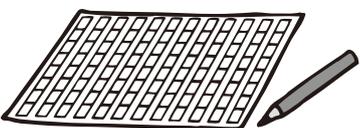
齋藤 優奈（西中1年）

小林 沙穂（西中2年）

大滝 磨奈（東中3年）

●高校生の部

梅津 貴昭（荒砥高3年）



医療救護活動に対し 山形県知事から感謝状



医療救護チーム

町立病院

町立病院では、県からの要請を受け、藤島副院長を中心に、薬剤師・看護師・事務職員など5人による医療救護チームを結成。震災発生から約2カ月後の5月20日から22日まで気仙沼市に滞在し、全国各地からの医療救護班と協力しながら3カ所の避難所を受け持ち、避難者の診察や薬の処方、心のケアなど幅広い活動を行いました。

この活動に対し、今回の感謝状贈呈となりました。

